

虐待！ひびくじやない

— みんなで守る みんなの未来 —

問い合わせ

あんしん相談センター ☎ 24・8071

見逃さないで SOSのシグナル

■高齢者・障がいのある人への虐待

周囲から見えて

- 不自然なあざやけががある
- 衣服や体がひどく汚れている
- 家から怒鳴り声や悲鳴が聞こえる
- 意図的に無視をされている
- 家に帰りたくないと言っている
- 年金や賃金を渡されていない
- 必要な福祉サービスを受けていない

お世話していて

- 介護に疲れて周囲とのつながりが薄れている
- 人が訪ねてきても本人に会わせない
- 本人ができないことを無理やりさせる
- 理由をつけて部屋に閉じ込めたり、縛って動けないようにしたりする
- 年金を本人以外のために使っている

■児童虐待

周囲から見えて

- いつも長時間泣き声がする
- 叱りつける声がよく聞こえる
- 不自然なあざやけがある
- 衣服や体がひどく汚れている
- 登校せず、食事も与えられていない
- 夜遅くまで遊び、家に帰りがらない
- 親の顔をうかがうようなおびえたそぶりがある

養育していて

- 子どもがかわいいと思えないときがある
- 兄弟、姉妹のうち一人にだけつくづく当たってしまう
- 健康診断の案内があっても受けさせない

子どもやお年寄り、障がい者への虐待や夫妻からの暴力といった、身近な家族の間で起る悲しい事件が後を絶ちません。虐待かどうか分からないし……誰かが気付いてくれるだろう……そんなふうに連絡をためらわないでください。あなたの気付き、あなたからの連絡が「虐待防止の第一歩」です。



身体的虐待

殴る、蹴る、揺さぶる、物を投げつける など

経済的虐待

生活費を渡さない、貯金や年金を勝手に使う など

ネグレクト

食事を与えない、不潔にする、家に閉じ込める、必要な介護サービスを受けさせない など

性的虐待

性的行為の強要、性器を見せる、避妊に協力しない など

心理的(精神的)虐待

脅し、侮辱、無視、行動などを制限する、大切な物を壊す など

虐待の種類



子ども虐待防止
オレンジリボン運動

言葉にできない子どもの悲鳴を教えてください。あなたの連絡がその親子を救います。

児童虐待の通告は国民に課せられた義務です。連絡した人の秘密は守られます。ためらわずにご連絡ください。



「虐待かな？」と思ったら……
児童相談所全国共通ダイヤル
☎ 1 8 9 (いちばやく)

虐待に陥る前にご相談ください

相談先

高齢者

長寿介護課

受付時間…平日8時30分～18時30分
☎ 24・8168 FAX 23・3243

子ども

こども家庭課

受付時間…平日8時30分～18時30分
☎ 24・8057 FAX 24・4312

障がいのある人

ふれあい福祉課

受付時間…平日8時30分～18時30分
☎ 24・8052 FAX 23・0294

夫婦・恋人

パープルほっとライン

受付時間…平日8時30分～17時
☎ 24・8178 FAX 24・8192

一人ひとり

同じ大切ないのちです

みんなの目で

見守っていきましょう